

しゃきょう

令和6年2月1日発行 第474号

発行 八丈町社会福祉協議会

八丈町三根2番地

TEL 04996-2-2609

FAX 04996-2-4655

心配ごと相談 TEL 2-5000

Eメール info@8jo-syakyu.or.jp

HP <http://8jo-syakyu.or.jp/>



社協では令和2年度～6年度に掛けて、第3次みつわ計画に基づき事業を行っていきます。



歳末たすけあい運動に ご協力ありがとうございました

令和6年能登半島地震災害 義援金の受付について

令和6年1月1日、石川県能登地方を震源とする「令和6年能登半島地震」が発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

災害発生を受けて、石川県共同募金会・富山県共同募金会・新潟県共同募金会及び中央共同募金会では、被災された方々に対する義援金の募集を行っています。

災害が発生した後に被災地を支援するには様々な方法がありますが、義援金は最終的に「被災者に直接的に分配されるお金」です。

上記の各共同募金会では、それぞれ義援金の受付を行っています。下記の中央共同募金会のホームページより各県共同募金会の義援金受付一覧をご確認出来ますのでご利用下さい。

赤い羽根共同募金

「令和6年能登半島地震災害義援金の
募集について」



能登半島地震 義援金 赤い羽根

検索

<https://www.akaihane.or.jp/saigai-news/gienkin/34975/>

募金総額 505,639円

社会福祉協議会では、昨年12月1日～31日までの1か月間、共同募金の一環として「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」を実施しました。集まりました募金のご報告を致します。

この募金は、報告書と共に東京都共同募金会へ一度集められ、来年度の地域福祉事業費として改めて同額が配分されます。八丈町社協では、配分された募金を給食サービス・訪問理髪・助成事業等の地域福祉事業で使わせていただく予定です。今年度も厳しい経済情勢にも関わらず地域の皆様のご理解・ご協力を賜り多くの募金をいただきました。紙面をもちまして厚く御礼申し上げます。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

歳末たすけあい募金ご協力者一覧

○以下の事業所等に募金缶設置や募金袋回覧のご協力をいただきました。(敬称略、順不同)

三根地域

アサギク
あそこ寿司
あめのもり商店
アメノモリ電気
伊澤歯科医院
石田商店
岩淵クリニク
小沢電気
開善院
鍛冶菊
ココムーン
護神給油所
七島信用組合
宝亭
ドコモショップ
八丈給油所
八丈興発
八丈島漁協本所
八丈島警察署
八丈島協三根店
八丈島フィッシングCLUB
八丈島薬局
八丈書房
八丈ストア
八丈電設センター
八丈島協立歯科診療所
八丈マリンサービス
八丈民芸やました本店
はまゆう売店
繁
藤巻商店
船橋電気
フローラ八丈
べべ
三根出張所
三根郵便局
三根郵便局
民芸あき本店
森秀
山田屋
ヤマト運輸
山本秀正商店
ゆうこ&倉の坂

大賀郷地域

リードパークリゾート八丈
蓮華
愛光観光
浅沼組
浅沼周蔵商店
一休庵
今関商会
エース釣具店
大賀郷歯科クリニック
大賀郷薬局
おおわき
菊池釣具店
キヨシ
銀八
くれよん
研の店
瑚庵
佐々木はぎ物店
スーパージャパン
大志堂
大丸
手塚商店
中村商店
南海タイムス
八丈エアポート逸品会
八丈交通
八丈交通オートサービス
八丈島観光協会
八丈島漁協大賀郷支所
八丈島空港ターミナルビル
八丈島建設業協会
八丈島ジャージーカフェ
八丈島農協大賀郷店
八丈島郵便局
八丈酒販いそざき
八丈商事
八丈ピーコック
八丈ビュートホテル
八丈町歯科診療所

八丈町商工会
八丈民芸やました空港店
浜源
ビジターセンター
フリーダムレンタカー
プリベールヘア美容室
ポケット
民芸あき空港店
八島
リリー理容室
優美堂

檜立地域

伊勢崎富次朗商店
檜立出張所
檜立郵便局
黄八丈組合
阪上給油所
坂上歯科診療所
千両
ふれあいの湯

中之郷地域

黄八丈めゆ工房
中之郷住設
中之郷出張所
中之郷郵便局
八丈島農協坂上店
八丈ストアミニミニ
松代給油所
村口商店
やすらぎの湯

末吉地域

浅沼商店
末吉出張所
末吉郵便局
みはらしの湯

関係機関・団体職員
(募金袋等によるご協力
をいただきました)

八丈町
消防本部
むつみ第2保育園
若草保育園
あおぞら保育園
八丈支庁・教育庁八丈出張所
島しょ保健所八丈出張所
島しょ農林水産総合センター
八丈農林合同庁舎
三根小学校
大賀郷小学校
三原小学校
富士中学校
大賀郷中学校
三原中学校
八丈高等学校
三根婦人会
大賀郷婦人会
中之郷婦人会
末吉婦人会
八丈島民生児童委員協議会
養和会
社協役員



皆様のご協力
ありがとうございました！

令和6年能登半島地震による都内避難者への 「生活福祉資金緊急小口資金(災害時特例貸付)」の実施について

令和6年度能登半島地震の発生に伴い、全国の社協では緊急小口資金の災害特例貸付が行われています。都内避難者への貸付の概要は以下の通りです。詳しくは避難先区市町村の社協へお問い合わせください。

- 貸付対象者 下記の地域に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯(都内避難者に限る)
「令和6年能登半島地震により災害救助法の適用となった地域」
(※1月11日時点で4県47市町村が対象)
- 貸付金額 10万円 ※特別な場合は20万円まで可
- 貸付の条件 ① 利子 無利子 ※ただし、延滞利子年3% ② 据置期間 1年
③ 返済期間 2年(24回払い) ④ 連帯保証人 不要
- 貸付窓口 区市町村社会福祉協議会(避難先の区市町村)
- 実施期間 令和6年1月15日(月)申請受付開始(終了時期は現在未定)

福祉のお仕事、ここが好き④

介護や福祉の仕事は「大変だね」と言われることが多いですが、良い部分も沢山あります。このコーナーでは日々業務をしていて、楽しい経験や良いと感じる点などを不定期連載の形で皆さんにお伝えします。

第4回目は八丈町社協に入職して5年目の中島潮音が「社協の魅力」「福祉の魅力」についてお伝えします。

今回この記事を書く時に社協の仕事について振り返ってみました。私も色々な事業を担当してきましたが、その中でも魅力だと考えるのが訪問入浴サービスです。

訪問入浴サービスの魅力とは

訪問入浴の業務は、利用者とのコミュニケーションが中心となるため、そのやり取りを楽しむことができます。利用者の話をじっくりと聞き、共感や励ましの言葉などをかけることで、利用者との信頼関係を深めることもでき、心のケアや安心感を提供することができるので、私はとても良いと思いました。



利用者が若い頃の思い出話をしている時、その話に興味を持ち、質問を投げかけることで話が盛り上がり、楽しく入浴をすることができて、私も楽しく入浴時間を過ごせます。八丈島の昔と今現在の違いを教えてください、とても興味を持ち勉強になりました。

日常の業務の中で、利用者とのコミュニケーションを大切にし、心の声に耳を傾けることが必要だと学びました。

八丈島には社協以外で訪問入浴の事業所がありません。現在の八丈島では訪問入浴がないと、自宅で浴槽に入れない利用者は、ショートステイかデイサービスに行き入浴をするしか方法はありませぬ。住み慣れた場所での入浴をしよう方もいると思いますので、自宅で入浴ができるこのサービスは八丈島になくてはならないサービスだと思い、やりがいがあると感じます。

住み慣れた場所での入浴できるので、利用者のリラックスした様子や安心感、笑顔や穏やかな表情も見られます。また、入浴中に湯加減などを聞くと「気持ちが良い」や「湯加減がちょうど良く嬉しい」など褒めていただくので、とても嬉しいです。

訪問入浴に携わり、非常に喜ばれるサービスだと感じました。ご家族や利用者から「ありがとう」という感謝の言葉をもらい、とても嬉しく思います。そのため、仕事をする上で感謝される機会が多くなり人の役に立っていることを実感し、魅力を感じました。この仕事をしています。これからも頑張ろうという気持ちになります。

若さと元気を皆様にお届けし、お役に立てるようにこれからも頑張っていきたいと思えます。

(中島潮音)

★ありがとう!★

2月のサロン日程

2月のサロンは、左記の日程で実施する予定です。寒くなってきましたが、体を動かし温まりに来ませんか？皆様のお越しをお待ちしています。

・坂上地域 2月16日(金)

中之郷公民館

・坂下地域 2月19日(月)

大賀郷公民館

両会場共、10時～11時30分です

【お問い合わせ】Tel 2-2609

担当 中島

ご自宅サロンクイズ

サロンでは毎回クイズ等の脳トレニングを行っています。今月のサロンクイズは「難読漢字食べ物クイズ」です。①～④の漢字は何と読むでしょうか？答えは4面のボランティアコーナーをご覧ください。

- ① 心太
- ② 金楚糕
- ③ 西米
- ④ 胡頹子

お年玉クイズ正解発表

今年のお年玉クイズは「八丈町社会福祉協議会の事業」からの出題でした。17名の応募があり全員が正解し、10名の方に図書カードをお送りしました。凝ったハガキや、可愛らしい絵を描いてご応募くださりありがとうございます。お年玉クイズをきっかけに、少しでも社協の事を知っていただけると嬉しいです。

クイズの答え

①障がい者事業で行っているサービスは何でしょうか？

答え A 訪問理髪サービス

②福祉バザー事業で行っている福祉バザーは例年どこで開催しているでしょうか？

答え B 三根小学校

③ボランティア事業で現在収集している寄附物品は何でしょうか？

答え C 外国コイン

④受験生チャレンジ支援貸付事業の貸付対象となる子供の要件は何年生(準じる者)でしょうか？

答え C 中学3年生・高校3年生
またはこれに準じる者

⑤子どもの学習・生活支援事業で行っている学習教室の名前は何か？

答え C ふらっと

⑥八丈町社協の居宅介護事業で行っていないサービスは何でしょうか？

答え A 訪問看護サービス

スクール出前の報告

11月に大賀郷小学校で実施した「スクール出前」の内容を報告します。4年生の児童を対象に11月8日(水)

「車いす体験」、11月10日(金)「手話体験」、11月20日(月)「アイマスク体験」、11月29日(水)「高齢者疑似体験」を行いました。

【車いす体験】

車いすについて説明をし、障害物を設置したコース等で自走・介助方法、体育館外のスロープ等で介助方法について学習しました。



障害物を設置したコースで移動介助する体験

【手話体験】

日常生活で手話を使っている方を講師に招き、挨拶や自己紹介等の手話



の方法、指文字等を使い児童各自の名前について教えていただき、みんなの前で発表しました。

【アイマスク体験】

アイマスクを着装して、点字ブロック上や階段の昇り降り等の体験をしました。また、授業の後半に、視覚障がいのある方を講師に招き、目の見えな一方の生活状況等について話していただきました。

【高齢者疑似体験】

児童が2人1組となり高齢者疑似体験の用具を装着して、「階段の昇り降り」、「指定の用紙に氏名を書く」、「財布から小銭を出す」等を行いました。



講師の平沼さんと一緒に手話体験



アイマスクを着用し、点字ブロック上を歩く体験



用具を装着して指定の用紙に氏名を書く体験

今回の体験を生かして、高齢の方や体の不自由な方の体の状態や気持ちを理解し、自分たちに何が出来るのか考えるきっかけになれば良いと思います。(佐々木攻)